

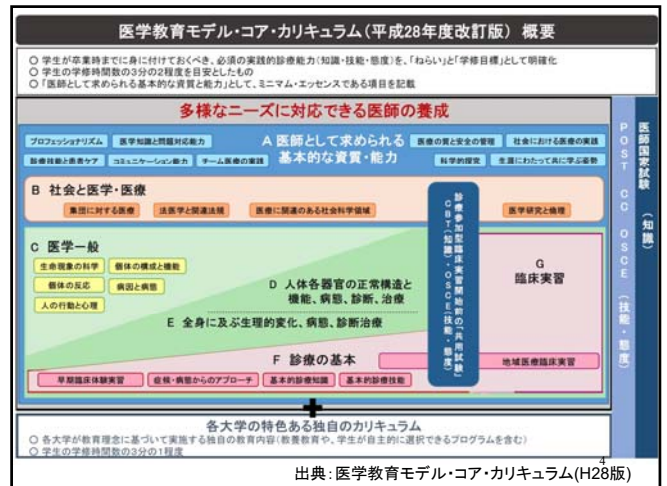
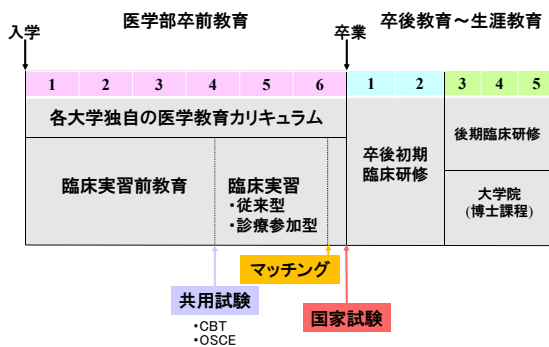
共用試験，臨床実習 及び卒後臨床研修について

医学教育推進センター
大滝純司

内 容

- コアカリキュラムと共用試験
- CBTとは？
- OSCEとは？
- 臨床実習とその準備
- 卒後臨床研修と専門医制度

日本の医師養成システム



コア・カリキュラム

- ある領域の教育で必須なカリキュラムの内容を定めたもの（医学以外の領域にもある）
- 医学教育モデル・コア・カリキュラム
 - 全国共通の医学部のためのカリキュラム
 - 卒業までの教育全体の七割くらい

共用試験とは

- コアカリが定めている全国共通の試験
- 臨床実習開始前の評価
- 全国の医学部(歯学部)が共同で開発
- 国家試験ではない
- すべての医学部・医科大学が参加
- 国家試験に準ずるあつかい
 - ← 共用試験機構がとりまとめている

医療系大学間共用試験実施評価機構

共用試験とは

医学教育モデル・コアカリキュラムに準拠した
全国共通の標準評価試験

■ CBT

基礎医学・臨床医学知識の総合的理解力を評価するコンピューターを用いた客観試験

■ OSCE

基本的診療技能・態度を評価する客観的能力試験

7

医学生が医行為をして良いのか？

- 原則的には医師法違反になる
- 違法性を阻却するための4条件
 - 侵襲性や羞恥心に配慮して限定
 - 要件を満たす指導医の指導・監督のもと
 - 開始する前に医学生の評価を行う
 - 患者もしくは患者の保護者などの同意

8

求められる世界基準の医学教育

- ECFMGが「2023年より世界基準の医学教育を行っている」と認証された大学の卒業生のみ受験可能とする」と宣言
- 医学教育の国際的基準に対応した認証
アメリカ医科大学協会 (AAMC)
世界医学教育連盟 (WFME)
日本医学教育認証評価評議会 (JACME)
- 十分な期間の診療参加型臨床実習の確保
- Outcome-based Curriculum構築

全国医学部長病院長会議HPより引用

臨床実習のさらなる充実化に向けて

- 共用試験 (CBTおよびOSCE) の資格化
実習開始前の学生の能力と適性の厳正な評価
全国医学部長病院長会議からの認定書発行
- Student Doctorとしての診療参加型臨床実習
「資格化」により国民・患者の理解が深まる
十分な実習期間の確保と内容の充実化

全国医学部長病院長会議HPより引用

共用試験全国統一医学生質保証システム



全国医学部長病院長会議HPより引用

11

CBT (computer-based testing)とは？

- 臨床実習に必要な知識の総合的な理解を評価
- コンピュータを用いて行う



12

OSCEとは？

- 臨床実習を始める前に備えるべき必要最小限の態度・基本的診療能力を評価



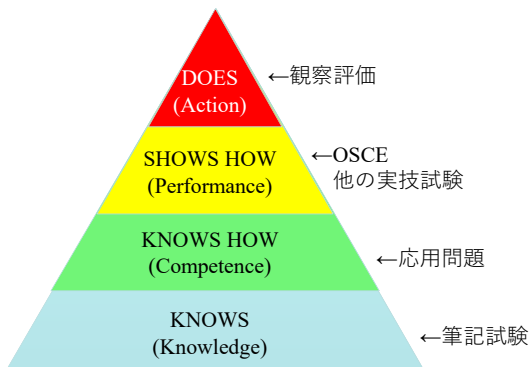
13

OSCE:客観的臨床能力試験

Objective Structured Clinical Examination

14

Millerのピラミッド



15

OSCEの構造

- ◆ 数～数十のstation(小部屋)に課題を設定
- ◆ 実地試験(practical examination)中心
- ◆ 標準模擬患者(SP)やsimulatorを多用
- ◆ 詳細な評価(測定)マニュアルで評価
- ◆ 受験者はstationを一定時間毎に移動
- ◆ 評価者やSPによるfeed backも可能

16

医療面接

サンプル課題

患者：田中花子さん 50歳 女性
午前中の総合外来で、あなたは臨床実習の学生です。田中さんは初めて外来を受診されました。

下記の項目の医療面接を行ってください。

制限時間は10分間です。

- * 導入：オープニング
- * 良好なコミュニケーション
- * 医学的情報を聞く
- * 心理・社会的情報を聞く
- * 締めくくり



17

身体診察

サンプル課題

－腹部診察－

患者：佐藤太郎さん 50歳 男性
主訴は、心窩部痛、タール便です。

下記の診察を行ってください。

制限時間は5分間です。

- * 腹部の視診
- * の聴診
- * の打診
- * の触診
- * の叩打診
- * の確認



18

必要最小限の 態度・基本的診療能力

その他の基本的診療能力

- コミュニケーション・配慮
- 手順
- 位置・姿勢
- 手技
- 情報の把握と整理
- この試験では診断能力はほとんど問われない

19

医療面接や身体診察の学習方法

- ◆講義
理論や技法の説明
- ◆ビデオ
実演の様子を提示して説明
- ◆ロールプレイ
学習者同士による体験
- ◆模擬患者
Simulated Pt.とのロールプレイ
- ◆OSCE (Objective Structured Clinical Examination)
Standardized Pt.とのロールプレイ

20

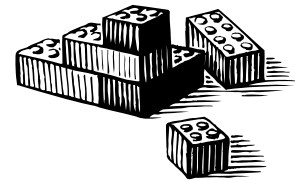
臨床実習について



21

構成主義的(constructivism)学習観

- 取り入れた情報をすでに獲得している知識と関連付けて解釈し理解
- 学習者が知識を再構成する過程が学習



22

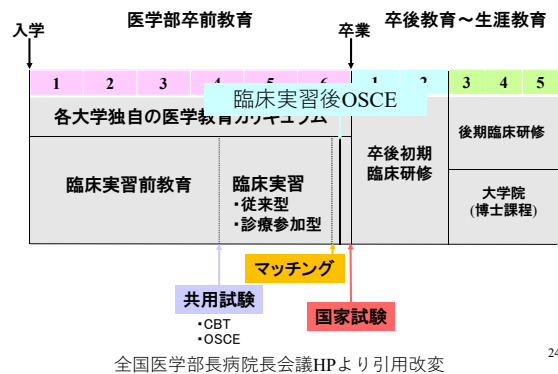
社会構成主義 (social constructivism)

- 知識の再構成は学習者が個人で行うのではなく
- 社会的文化的な背景や他人との相互作用などの社会的相互作用を通して行われる



23

日本の医師養成システム



24

医師臨床研修制度の理念

臨床研修は、医師が、医師としての人格をかん養し、将来専門とする分野にかかわらず、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるよう、プライマリ・ケアの基本的な診療能力（態度・技能・知識）を身に付けることのできるものでなければならない。

基本三原則

- 医師としての人格をかん養
- プライマリ・ケアへの理解を深め患者を全人的に診ることができる基本的な診療能力を修得
- アルバイトせずに研修に専念できる環境を整備

25

新制度創設までの経緯

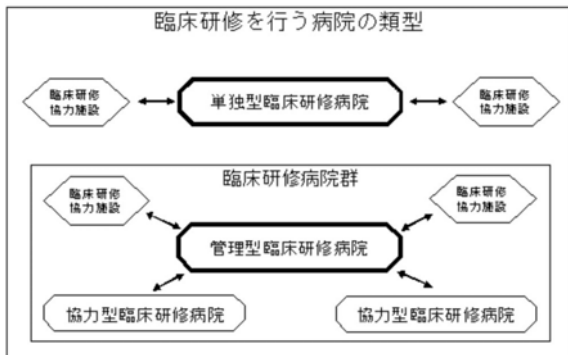
- ・ 昭和43年 臨床研修制度創設
- ・ 昭和55年 ローテート方式導入
- ・ 昭和60年 総合診療方式導入
- ・ 平成6年 医療関係者審議会臨床研修部会中間まとめ「基本的には臨床研修を必修とすることが望ましい」旨の提言
- ・ 平成11年 医療関係者審議会医師臨床研修部会「臨床研修を必修化して、その充実を図る」旨のとりまとめ
- ・ 平成12年 医師法、医療法改正
- ・ 平成13年6月 医道審議会医師分科会医師臨床研修検討部会設置
- ・ 平成14年10月 「新たな医師臨床研修制度の在り方について(案)」公表
- ・ 平成14年12月 臨床研修に関する省令の制定
- ・ 平成15年11月 研修医マッチングの組み合わせ決定
- ・ 平成16年4月 新医師臨床研修制度の創設

出典：厚生労働省のホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/rinsyo/keii/>

26

臨床研修病院



出典：厚生労働省のホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/rinsyo/shingaiyo/050616.html>

27

臨床研修病院

臨床研修協力施設

- へき地・離島診療所
- 中小病院・診療所
- 保健所
- 介護老人保健施設
- 社会福祉施設
- 赤十字社血液センター
- 各種検診・健診の実施施設等

28

医師臨床研修の到達目標と修了基準

到達目標

- ・ 行動目標
- ・ 医療人としての態度
- ・ 経験目標
 - A 経験するべき医療現場
 - B 経験すべき業務
 - C 特定の医療現場

H32年から改訂
← 要注目

詳細は厚生労働省ホームページを参照してください

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/rinsyo/keii/030818/030818b.html>

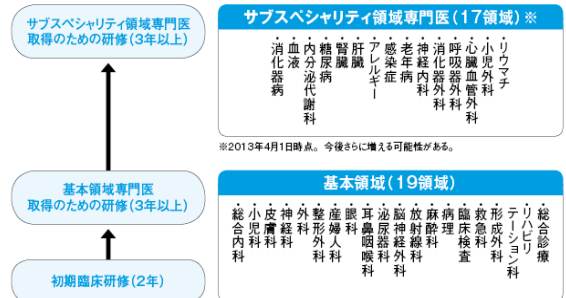
29

出典：リクルートドクターズキャリア

<http://www.recruit-dc.co.jp/miraiyosoku/>

卒後臨床研修と専門医制度

第三者機構が構築する「新・専門医制度」



30

高校と大学での学習の違い

高校まで

- 特定・恒常型知識
- 演繹的思考
- 問題は明確
- 唯一・定型的解答
- 正確さと速さを競う
- 仮想現実的世界

専門教育

- 非特定・可変型知識
- 演繹+帰納+ α
- 問題が不明確
- 複数or曖昧な正解
- 解答を表現し伝達
- 極めて現実的世界

31

学習の違いを乗り越えるには

- 学習者が自分自身で情報を得る
- 学習者が自分自身で考える
- 自分の意見を他の人に提示する
- 現実への対応を具体的に試みる
安全に・段階的に(模擬→現場)

32

あなたはどちらでしょう

- Mastery Oriented Students
 - Main interest is in learning the skill/content
 - Willing to take on difficult tasks beyond present capability
 - Views mistakes as learning opportunities
- Performance Oriented Students
 - Main interest is in appearing competent or better than others regardless of level achieved
 - Sticks to tasks that are familiar, known quantities
 - Views mistakes as evidence of lack of competence and therefore to be avoid

出典：IDEA PAPER #41

情報の集め方

- 人に聞く
- Googleで調べる
- 本で調べる
- 電子教科書で調べる
- 学術雑誌で調べる
- データベースで調べる
- その他

34

まとめ

- まず標準的な能力を身につけよう
- 段階的に学習しよう
- 早めに準備しよう
- 学ぶ内容に興味を持とう
- 学び方に興味を持とう

35